

令和 5 年度「自ら評価」の案件候補について

1 添加物

食品添加物スクラロース中に残留する可能性のあるスクラロース-6-酢酸について（※提示された論文より、スクラロース-6-アセテート(sucralose-6-acetate)であるとして調査）	…	3
--	---	---

1. 添加物

食品添加物スクラロース中に残留する可能性のあるスクラロース-6-酢酸について（※提示された論文より、スクラロース-6-アセテート(sucralose-6-acetate)であるとして調査）

<p>① 前回調査会における説明概要（事務局）</p> <p>○提案者添付の研究結果では、一部の遺伝毒性試験において条件つきで陽性となる結果が得られているが、その他同様にスクラロース-6-アセテートの毒性を評価した文献は確認されなかった。</p> <p>○次回の企画等専門調査会に向け、引き続き文献等の情報収集を継続し、新たな情報が得られた際には、改めて報告したい。</p>
<p>② 前回会合における専門委員の意見</p> <p>○スクラロース自体に関しては、FDA 等でかなり詳細な安全性評価を行っていることと認識。文献では腸内細菌によりスクラロース摂取量の約 10%が当該物質に代謝されるとされており、我々はかなりの量の発がん性物質にばく露していることになる。もし遺伝毒性があるとすると ADI が設定できないため、重要な問題である。</p> <p>○文献では、哺乳類小核試験が陽性であるものの、最も重要と考える復帰突然変異試験(Ames 試験)が陰性であるため、遺伝毒性はないと判断したいところ。しかしながら動物実験の結果がないため、最終判断をするために調査を継続する必要がある。</p>
<p>③ 前回会合における座長とりまとめ</p> <p></p>
<p>④ 前回会合以降に収集した主な情報</p> <p>○科学的知見として利用できる新たな情報は得られなかった。</p> <p>検索対象とした文献データベース</p> <ul style="list-style-type: none">・ PubMed（米国国立衛生研究所）

- Science direct (Elsevier)
- J-STAGE (国立研究開発法人科学技術振興機構 科学技術情報発信・流通総合システム)
- CiNii (国立情報学研究所学術情報ナビゲータ)

検索キーワード

- Sucralose-6-acetate
- Sucralose 6-acetate
- 6-O-Acetylsucralose
- TGS-6-Acetate
- 9TS2P304SK
- UNII-9TS2P304SK
- [(2R,3R,4R,5R,6R)-6-[(2R,3S,4S,5S)-2,5-bis(chloromethyl)-3,4-dihydroxyoxolan-2-yl]oxy-3-chloro-4,5-d
- alpha-D-Galactopyranoside, 1,6-dichloro-1,6-dideoxy-beta-D-fructofuranosyl 4-chloro-4-deoxy-, 6-acet
- FACOTAQCKSDLDE-YKEUTPDRSA-N
- SUCRALOSE IMPURITY A [EP IMPURITY]
- .ALPHA.-D-GALACTOPYRANOSIDE, 1,6-DICHLORO-1,6-DIDEOXY-.BETA.-D-FRUCTOFURANOSYL 4-CHLORO-4-DEOXY-, 6
- 1,6-DICHLORO-1,6-DIDEOXY-.BETA.-D-FRUCTOFURANOSYL 6-O-ACETYL-4-CHLORO-4-DEOXY-.ALPHA.-D-GALACTOPYRA
- 105066-21-5
- スクラロース-6-アセテート
- スクラロース 6-アセテート
- 6-アセチルスクラロース
- TGS-6-アセテート
- トリクロロガラクトスクロース-6-アセテート
- スクラロース-6-酢酸
- スクラロース 6-酢酸
- TGS-6-酢酸
- トリクロロガラクトスクロース-6-酢酸